



福山市立城西中学校

学校坂道

校長だより

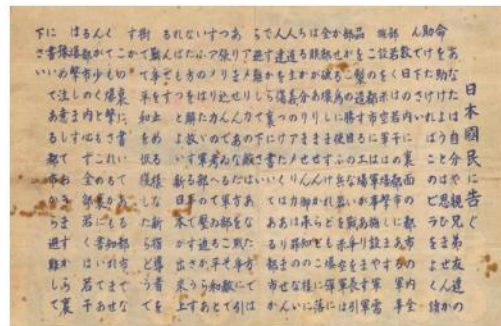
2025年(令和7年)8月8日

4 福山大空襲 (1) 空襲

大好き！福山 ～ふるさと学習～ (副読本)
福山市教育委員会 HP より

アメリカ軍の本土空襲が全国に拡大される中、福山地区への空襲は1945年(昭和20年)3月19日から始まりました。最初は、大津野村にあった福山海軍航空隊が、空母艦載機によって繰り返し銃撃を受け、7月になると、市街地への空襲を予想して市中心部の建物疎開が始まりました。

7月31日の夜、アメリカ空軍が約6万枚の空襲予告の伝単(ピラ)を投下しました。



〔空襲予告の宣伝ピラ表・裏〕

福山市街地への空襲は、1945年(昭和20年)8月8日、午後10時25分頃から、約1時間にわたって、B29爆撃機91機によって行われました。警戒警報発令の約10分後に空襲警報が発令されましたが、この時すでにB29の大編隊は福山市上空に達していました。B29から、最初に照明弾が、その後焼夷弾が次々に投下され、市の周辺部各所から一斉に火災が発生しました。B29は、高度4000mぐらいから次第に高度を下げながら市街地への波状攻撃を繰り返し、約556+もの焼夷弾を投下しました。

全市は、たちまち火の海と化して、福山市街地は壊滅的な被害を受けました。

種類	収束爆弾 (M17型)	油脂焼夷弾 (M47型)	合計
数量(発)	1666	4035	5701
重さ(+)	416.5	139.2	555.7

〔焼夷弾の数量〕

犠牲者数	355人
重軽傷者数	864人
焼失家屋数	10179戸
被災人口	47326人
市街地焼失面積	314ha 市街地の約80%

〔被害状況〕

ニュース、新聞記事等をもとにして、平和について話題にしてみましょう。

he time is always right to do what is right. ～ 正しいことをするのに、時を選ぶ必要はない ～